

北海道ブロック 平成 20 年 4 月 18 日 (札幌ロイヤルホテル)

(第 10 期) コース I - 2 「日本代協の歴史と活動」 福澤講師

(基本認識)

- ◆ 日本代協トップの方の生のお話しが聞けて、大変勉強になりました。
- ◆ 日本代協の活動内容が少しわかった。
- ◆ 日本代協の活動がよくわかり、よかった。
- ◆ 代協の活動が大変良くわかりました。
- ◆ 日本代協の歴史の重みを知りました。
- ◆ ご苦労様でした。代協のあるべき姿を熱心に語って頂き、感謝します。
- ◆ 道南代協が出来た頃の事を思い出しながら、お話を聴いておりました。沢山のご苦労、思い入れをしながら、代協活動の向上に敬意の念を持ちました。
- ◆ 日本代協の歴史がこれ程古いものか、改めて認識できました。今日の講義で、代協活動そのものの今後に関心を持ち、意見していく Ag でありたいと思いました。
- ◆ 日本代協の社会的使命等を改めて学ぶ事ができ、大変良かったです。
- ◆ 今まで、代協の活動内容はほとんど知りませんでした。活動内容を理解することができました。
- ◆ 日本代協の歴史と活動を改めて知り、もう少し気を引き締めて勉強に取り組んでいこうと感じました。
- ◆ 代協が、代理店業務をしやすくする為にたくさんの事に取り組んでいる事が良くわかりました。
- ◆ 日本代協が設立された当時と、現在抱える諸問題は変わらないと感じた。
- ◆ 代協の長い歴史、勉強になりました。今後の更なる生き残りの厳しさが伝わりました。
- ◆ 代協の歴史と活動について、募集に係る事が何もない…。人へのクレーム、実績。
- ◆ 郵便局が自動車保険販売するのを知りませんでした。ありがとうございます。
- ◆ 日本郵政との間での損保代理店における簡易保険販売要請をしている等、最新の話もあり、ためになった。
- ◆ 銀行・郵政の現状が良くわかり、大変ためになった。代協の活動の広さと深さを再確認した。
- ◆ 銀行等による保険商品の全面解禁に反対し、また、郵政民営化に対しても意見書を提出と言った代理店のための活動、これからも一丸となって続けて行くべきと思いました。



(問題意識)

- ◆ 仲間の代理店を誘い、認定保険代理士を作っていきたいと思う。
- ◆ 保険業界の現状と先行きに大いに参考となった。本来あるべき代理業とは、今後とも考えながら仕事を進めて行きたい。
- ◆ 日本代協の歴史と活動をふまえた中で、今後活動して行きたい。
- ◆ 日本代協の歴史の深さに驚きました。これからの学習において、自分もその代協の中で活動したいと思います。
- ◆ 代協の活動内容と現状が理解出来た。今後の代理店の発展の為にも、共に一体となって努力したい。
- ◆ 日本代協の活動を知り、会員一人一人が関心を持ち、日本代協を支えて行かなければと思います。
- ◆ 日本代協の活動について、大変良く理解できました。今後は、自らも日本代協の活動内容を把握し、積極的に参加して行きたいと思います。
- ◆ 日本代協の歴史、取り組み、活動と、大変興味深く聞かせていただきました。私達も活動の主旨を理解し、取り組んでいきたいと思います。
- ◆ 代協が私達代理店の為に日常どんな活動をしているか、よく分かりました。私も代協の発展の為に何が出来るかを考えて行きたいです。
- ◆ 激動の社会状況の変化の中、日本代協が行っている活動に感銘を受けました。あらためて、我々代理店のおかれている立場、存在意義を理解し、微力ながらも自分の出来る事を行っていききたいと思います。
- ◆ 現在における保険市場のあり方について危機感を感じました。これからは、対策が必要だと思いました。
- ◆ 銀行窓販…従来から融資の返却額と同額の積立が当然という状態もあり、また、住宅ローン時の保険加入ということもあり、お客側が、たいして違反行為とは感じていない。保険も含めて、違反が公然とまかり通っています。代理店が対等な立場での保険会社との係わりを。
- ◆ 代協の活動の内容がわかったが、まだまだ代理店の保護の動きを活発にし、先々代理業の将来が明るいものにしてほしい。

